

2019年度 キャリア教育に対する意識調査 (日本キャリア教育学会 非会員対象)

本調査の結果は、日本キャリア教育学会 研究推進委員会が認める研究や講習会等での利用と学会運営の参考資料としての利用が目的であり、これら以外には使用されません。

ご記入頂いた内容は適正かつ慎重な方法で分析しますので、個人が特定されご迷惑をおかけするようなことはございません。

すべての欄に率直にご回答いただければ幸甚に存じます。

なお、「何を『キャリア』『キャリア教育』とよぶか」ということについては多くの考え方があります。この調査にご回答いただく際には、ご自身がイメージする「キャリア」、「キャリア教育」を用いてご判断ください。

またこの調査は、18歳以上の社会人、学生の方を対象としております。

ご協力のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

★記入上の注意

質問は10問です。それぞれの指示に従ってご回答ください。

色のついた枠内にのみ入力ができます。

選択式の質問は、それぞれの質問の指示に従って、適切な選択肢の枠に「*」（半角のアスタリスク）を入力してください。

この質問の末尾に回答の返送先アドレスを記しております。調査期間は2020年2月29日までですので、それまでにご返送ください

問1 あなたの性別をお答えください。（*は1つ）

- | | |
|-------|--------------------------|
| 1 男性 | <input type="checkbox"/> |
| 2 女性 | <input type="checkbox"/> |
| 3 その他 | <input type="checkbox"/> |

問2 あなたの年齢をお答えください。（*は1つ）

- | | |
|---------|--------------------------|
| 1 20代以下 | <input type="checkbox"/> |
| 2 30代 | <input type="checkbox"/> |
| 3 40代 | <input type="checkbox"/> |
| 4 50代 | <input type="checkbox"/> |
| 5 60代 | <input type="checkbox"/> |
| 6 70代以上 | <input type="checkbox"/> |

問3 あなたの職場についてお答えください（複数の職場、役割をお持ちの場合、ご自身が主たるものとお考えのものをお答えください）。仕事をもたない学生などの方は、21を選んでください。20を選んだ方は、*を入れるとともに、その右側青欄に簡単に職場をご記入ください。（*は1つ）

1	幼稚園・保育園	
2	小学校	
3	中学校	
4	高校	
5	短大・高専	
6	専門学校	
7	大学・大学院・専門職大学院	
8	教育委員会その他の教育行政機関	
9	ハローワークその他の職業安定機関	
10	職業能力開発校・大学校	
11	上記以外の国・地方自治体関連機関	
12	社団法人・財団法人等の公益団体	
13	NPO法人	
14	ボランティア団体等の上記以外の非営利団体	
15	研究所・研究機関	
16	企業（教育関係）	
17	企業（教育関係以外）	
18	商工会議所等の経済団体	
19	上記以外の企業・経済団体	
20	その他の職場	
21	仕事はもっていない	

問4 あなたの主たるお仕事についてお答えください（複数の職場、役割をお持ちの場合、「問3」で回答していただいた職場でのお仕事をお答えください）。先の「問3」で21を選んだ方は、11を選んでください。10を選んだ方は、*を入れるとともに、その右側青欄に簡単にお仕事をご記入ください。（*は1つ）

1	専門的職業（教員その他の教育関連）	
2	専門的職業（カウンセラー・アドバイザー等）	
3	専門的職業（研究員等）	
4	上記以外の専門的職業	
5	管理的職業（会社・団体などで部課長以上）	
6	上記以外の管理的職業	
7	事務的職業（大学職員、学校事務員等）	
8	上記以外の事務的職業	
9	販売・サービスの職業	
10	その他	
11	仕事はもっていない	

19 学習や働く機会についての情報収集力

20 学ぶことへの意欲

問8 我が国の、青年や若い成人(おおむね、10代後半から30歳くらいまでを指します)に対する印象についておうかがいします。10年ほど前の青年や若い成人とくらべ、現在の青年や若い成人はどのように異なっているでしょうか。以下のそれぞれの面について印象を比較し、「望ましい方向へ変化してきている」(○)、「たいして変わらない」(△)、「望ましくない方向へ変化してきている」(×)の中からあなたの印象に最も近いものを記号で選んでください。(若い方も、想像で構いませんのでご回答ください)(若い方も、想像で構いませんのでご回答ください)

以下の色のついた枠内をクリックすると、右側に▼のタブが現れます。それをクリックし、○、△、×のいずれかを選ぶと、その記号が入力されます。

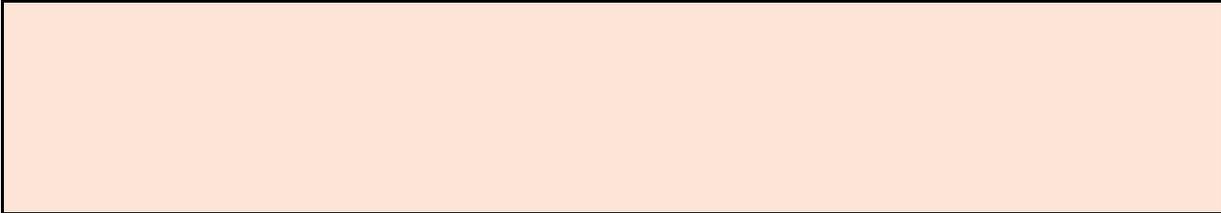
1 仕事や職業の社会的意義の理解	
2 多様な他者とのコミュニケーション力	
3 資格の取得状況	
4 自己理解	
5 仕事や職業に対する自分なりの意味づけ	
6 選択した進路(学校や職業)に対する満足感	
7 産業や職業の先行きを予測する力	
8 進路(学校や職業)を適切に選択する力	
9 社会に貢献しようとする態度	
10 多様な他者と協力する力	
11 働く意欲	
12 社会人としてのモラル	
13 専門的な知識や能力	
14 人生・生き方への関心	
15 自己肯定感	
16 将来の夢や望ましい生き方を追求する態度	
17 フリーターやニート、無業者にならないこと	
18 変化する社会、環境に適応する力	
19 学習や働く機会についての情報収集力	
20 学ぶことへの意欲	

問9 「問7」や「問8」では、キャリア教育の成果としてしばしば取り上げられる内容を列挙しましたが、その他に重視すべき点があるでしょうか。もしお考えの点がありましたら簡潔にお書きください。

--

問10 あなたは、これからのキャリアの研究、キャリアに関する支援にどのような期待をお持ちですか。ご自由にお書きください。

--



以上で終わりです。

このファイルを保存してください。ファイル名はこのままでお願いいたします。

回答返送専用アドレスまで、保存したファイルを添付ファイルにてお送りください。

メールのタイトルは「非会員回答」としてください。本文は不要です。

回答返送専用アドレス re2019return@gmail.com

調査期間は2020年2月29日までです。

ご協力ありがとうございました。